

京丸山キョウマルシャクナゲ希少個体群保護林 希少-71

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 天竜森林管理署
所在地	静岡県 浜松市
面積	37.49ha
設定年	1973(S48)年
保護林の概要 (設定目的)	キョウマルシャクナゲは当地を基準標本の産地とする貴重な植物であり、当地域に群生するシロヤシオとともに学術上貴重である。このため、キョウマルシャクナゲやシロヤシオが生育する群落の希少な個体群を保護するために設定する。



モニタリング調査概要

実施年度	2007年、2012年、2017年、2023年(資料調査)
調査項目	資料調査、聞き取り調査等
調査手法	森林詳細調査として、シロヤシオ、キョウマルシャクナゲが生育する林分各1地点において計2か所の調査プロットを設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測および植生の種組成の概要を把握。2023年は保護林内への到達が困難な状況のため、2022年に実施された森林生態系多様性基礎調査の調査結果を活用。
結果概要	林床植生について草本層の植被率が前回調査からさらに低下してほとんど見られない状態になっている。現存する保護対象種(シロヤシオ)は健全に生育しているが、幼樹や稚樹の個体数が少ない。キョウマルシャクナゲが生育するプロットについては森林詳細調査が実施できなかったため、林道が復旧され次第、現地調査を実施し群落全体の変化や保護対象種の成木・後継樹の生育状況などを確認する。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。